

区立児童相談所設置に関するアンケート結果報告

令和3年9月14日
東京養育家庭の会

アンケート結果報告にあたって

令和元年度より区立児相相談所が順次発足してきています。東京養育家庭の会としては、東京都社会福祉協議会児童部会・乳児部会と共同し、令和2年度から特別区長会事務局への要望書を提出させていただきました。

そうした要望活動も踏まえ、今般、区立児童相談所所属の養育家庭の代表と相談しつつ、本年5月下旬から6月上旬にかけ、関連する養育家庭を対象として区立児童相談所に関するアンケート調査を実施しました。不慣れなアンケート作成であり、項目にも不備があるとは思いますが、初めての作業でありますのでご理解いただき、少しでも今後の児童相談所運営の参考にしていただけますようお願いいたします。

配布に当たっては、各区立児童相談所にご協力をいただき区内の全養育家庭にアンケート用紙を配布することができました。また、東京都にもご協力をいただき、区立児童相談所が東京都又は他区の児童相談所管轄に委託している場合の養育家庭にもアンケート用紙を配布することができました。深く感謝申し上げます。

回答状況

	世田谷区	江戸川区	荒川区	港区	他地区※
配布数	44	28	9	10	35
回答数	14	14	8	5	16
回答率	31.8%	50%	88.8%	50%	45.7%
平均回答率	45.23%				

*「他地区」とは、児童相談所を開設した区の子どもたちを受託している当該区以外在住の養育家庭である

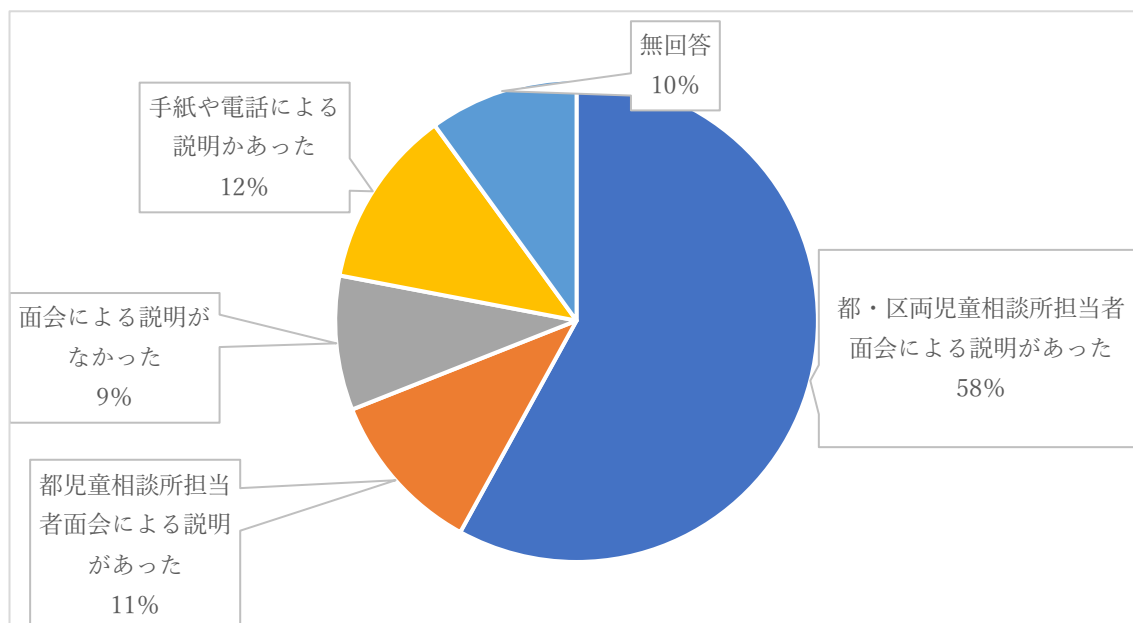
なお、他地区里親の回答数16を区ごとに分けると各区ごとの回答数は以下のようになる

	世田谷区	江戸川区	荒川区	港区
回答数	14+4	14+9	8+3	5

区立児童相談所管内にお住まいの方・区立児童相談所のお子さんを受託中の方への質問です

〈設問〉区立児童相談所開設にあたり説明がありましたか（全体）

※この質問に対する回答は、設問に不備があり、複数回答になっていたり、区立の児童相談所が開設された後に登録された養育家庭があるなど、十分な整理ができていません。その点をお含みおきいただいた上でご覧いただければ幸いです。



全体として回答者の84%が何らかの形で区立児童相談所開設についての説明があったと回答している。

受けていないと回答した中には、区立児童相談所開設後に登録された養育家庭もある。

区立児童相談所開設にあたっては、いずれの区においても周知する努力が見られる。

区・都の児童相談所が協力して説明会の開催を計画し、個別の訪問等状況に合った丁寧な説明・引き継ぎを行っていかうとする姿勢が見られた。

○面会による説明がなかった

○手紙や電話による説明があった

等は、設問の不備があり重複の回答があったこと等によると思われる。

〈設問〉 区立児童相談所に対して、ご自身の意向が全般的に伝わっていますか

全体として伝わっていると回答は63%を示し、意向が伝わっていないの14%を大きく上回っている。

具体的記述で伝わっていないと回答した中には

- ・経験が浅い・受託期間が短いので意向を伝えていない
- ・伝えても伝わらない
- ・担当の移動により子供の情報が伝わらない

といった記述があった

〈設問〉 児童相談所のスタッフの数は十分だと思いますか

児童相談所のスタッフの数が十分だと思うは33%、十分だと思わないが44%となっており、どの区立児童相談所も同じ傾向が見られる

自由記述の中で十分と回答した中には

- ・特に不足していると感じたことはない
- ・多忙な方が多く人員が常に足りないと思う。区児相になってから改善された
- ・以前親担への連絡がつきにくかった、区移管後は改善された
- ・都児相より人数多く顔が見える

不十分と回答した中には

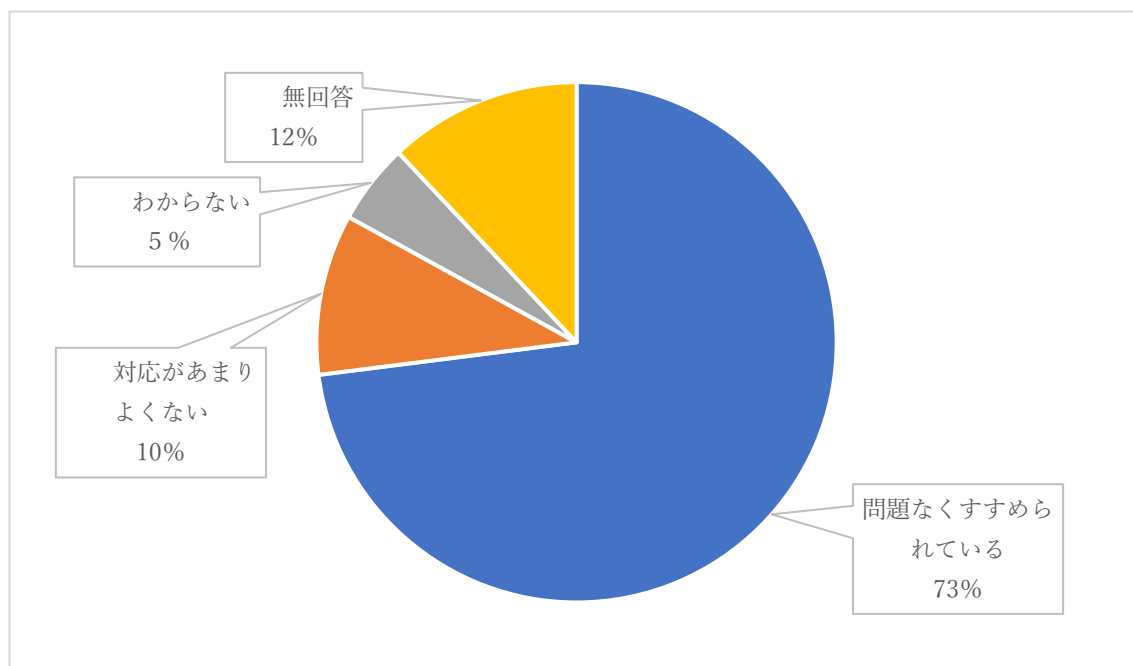
- ・受託があまり進んでいるとは思わないため
- ・役職の人数が多い、実際関わる人は決まっていてスタッフ人数のわりに、連絡などは少ない
- ・見逃しがあるので少し足りないと思う
- ・多忙のため連絡が取りにくい
- ・土・日の担当の人も必要です。忙しいようなので日程調整が大変
- ・報道などで児相の業務が多く大変だと聞いている
- ・保護されている子供の数に対して少ないのではないかと思う
- ・電話での通信・相談他児相は人手不足と聞いている。土曜日訪問があるのを考えると所員の方の犠牲が大きいように思われる
- ・対応が常に後手後手である

等があった

〈設問〉「里親のしおり」または、それにかわる物は配布されましたか

4区立児童相談所とも {里親のしおり} もしくはそれに代わる物を発行している

〈設問〉措置費用などの対応はいかがですか



措置費用などの対応については概ね問題なく進んでいるが、対応があまり良くないと回答した中には、支弁の遅れや支弁についての説明不足があった等の記述があった

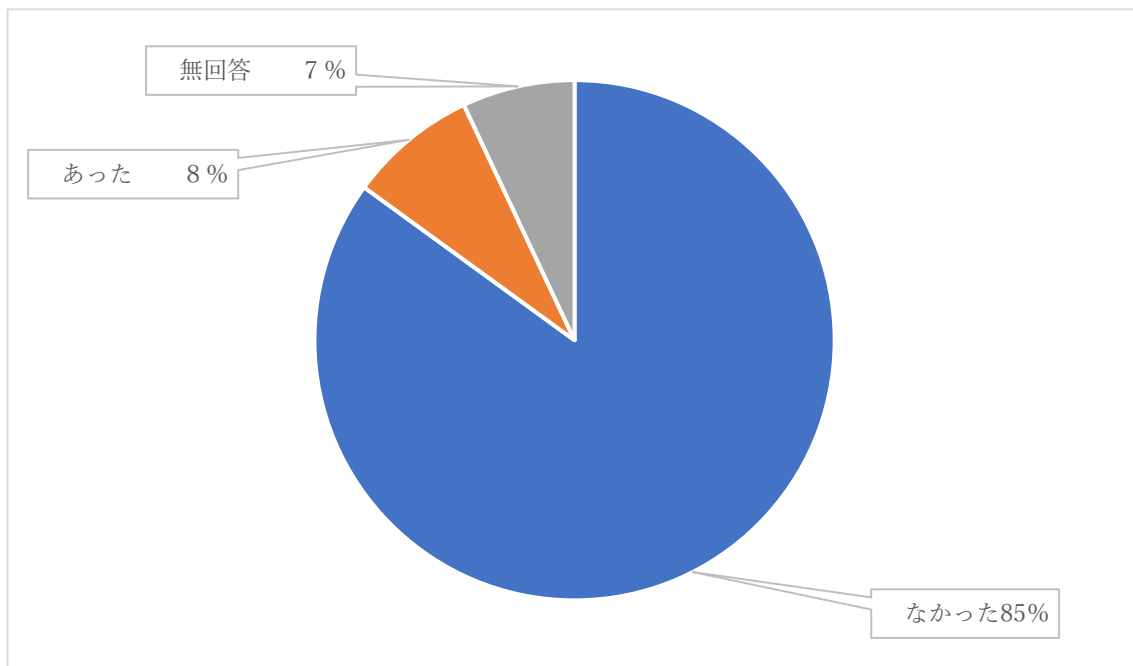
〈設問〉その他、必要書類等不備はありましたか

必要書類等の不備について無かったとの回答は71%。不備があったとの回答12%を大幅に上回っている。

必要書類等不備があったと回答した具体的記述

- ・間違った種類が届いた
- ・書類についての説明が不十分

〈設問〉 区立児童相談所へ移管されてトラブルがありましたか

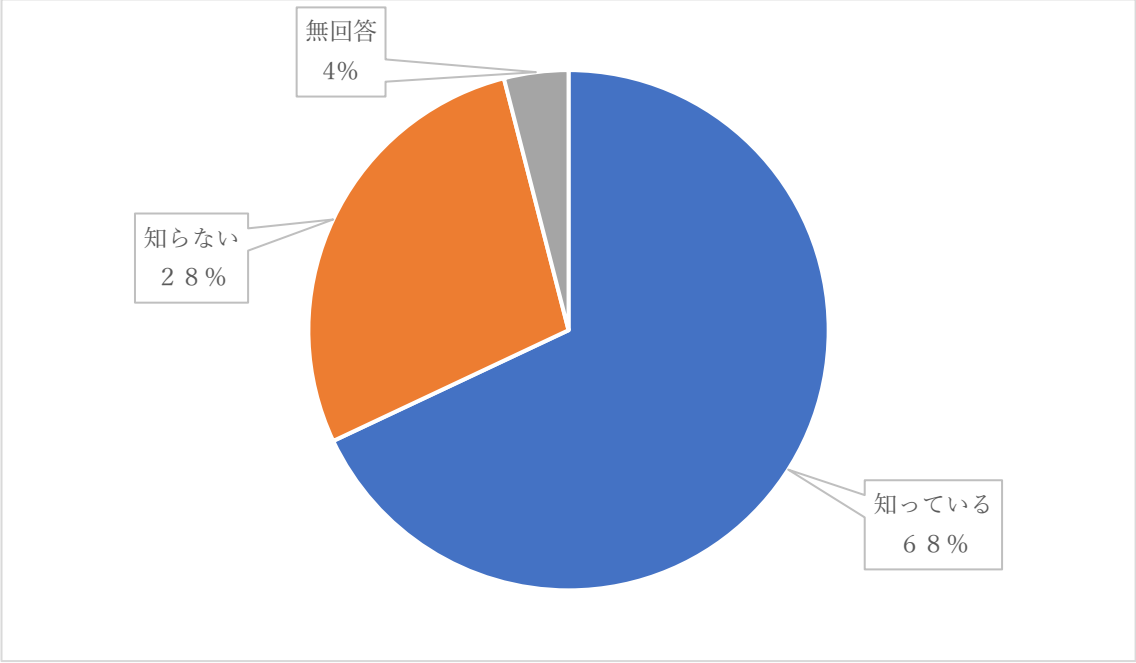


「あった」の自由記述には、

- ・申請書類を簡素化してほしい
- ・里親の伝えた内容がうまく伝わらない
- ・不慣れな点が見られる

といった意見があった

〈設問〉 フォスターリング機関がリクルートから里親支援まで行っていますご存じですか



〈設問〉 フォスタリング機関について感じていることをご記入ください

評価点として

- ・連絡などはきちんとされている。里親の気持ちなどよく理解している
- ・気軽に相談できて助かっている
- ・施設が研修を行っているので親しみやすい
- ・里親の研修をはじめ丁寧に対応されている
- ・区のフォスタリング機関ができ、より身近に感じるようになった
- ・お助け事業などのサポートや勉強会、交流の場など里親支援に力を入れていると感じる
- ・研修、勉強会などを開催、見相と同じくサポート等心強いと思う
- ・大変よくサポートしてくださっており区見相になって本当に良かったと思う
- ・相談員はとても感じが良い
- ・見相に相談できないことをフォスタリング機関に相談していきたい
- ・とても手厚い感謝している
- ・里親と区や親担の意見の違いを調整してくれる

評価できない点

- ・正直どこで活躍しているのかわかりません
- ・遠い存在に感じる。相談するつもりはありません
- ・いつも忙しそうでこちらの困り相談にアドバイスをしてくれるか心配
- ・催しがたくさんあり案内の手紙を里親の会からいただきますが単発的
- ・フォスタリング機関が何を示すのか理解できない

〈設問〉 里親支援専門相談員の関係で感じることをお書きください

評価点として

- ・子供の気持ちを代弁してもらっています
- ・しっかり連携が取れていると思う
- ・フォスタリング機関は子供のことを知らない、里専員は子供のことを知っているので話が通じる
- ・相談員はとても感じが良い
- ・連携をとるのが大変そう
- ・里専員は担当数が多いように感じる
- ・フォスタリング機関と里専員が密に連絡を取り合っていると感じる

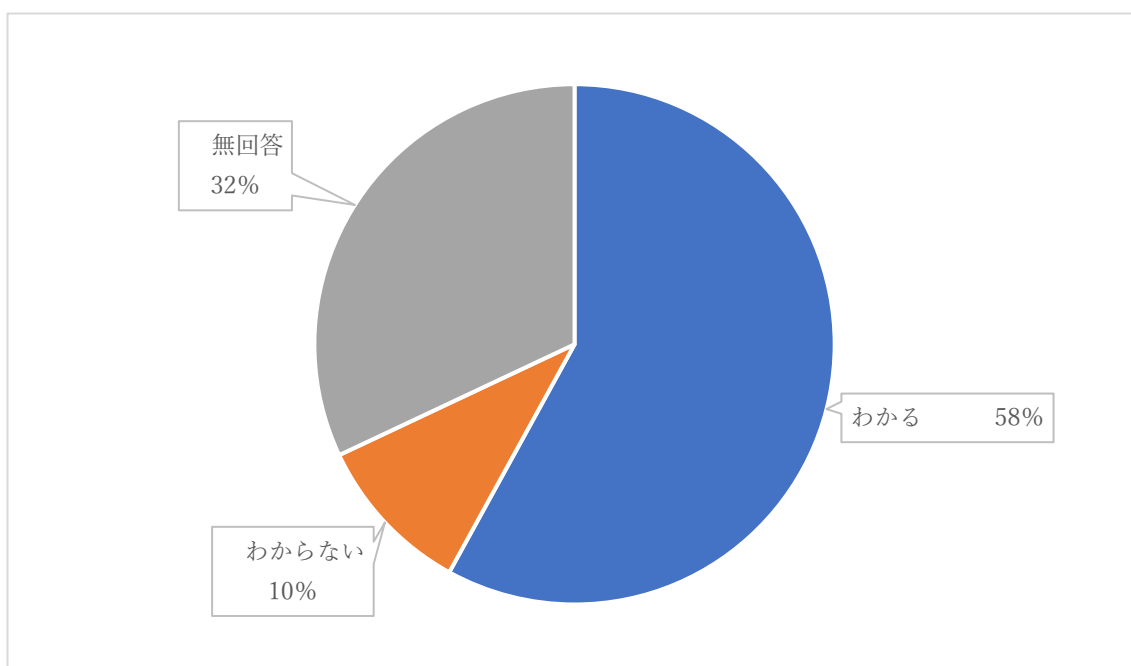
評価できない点

- ・あまりまだ活用できていないので何とも言えない

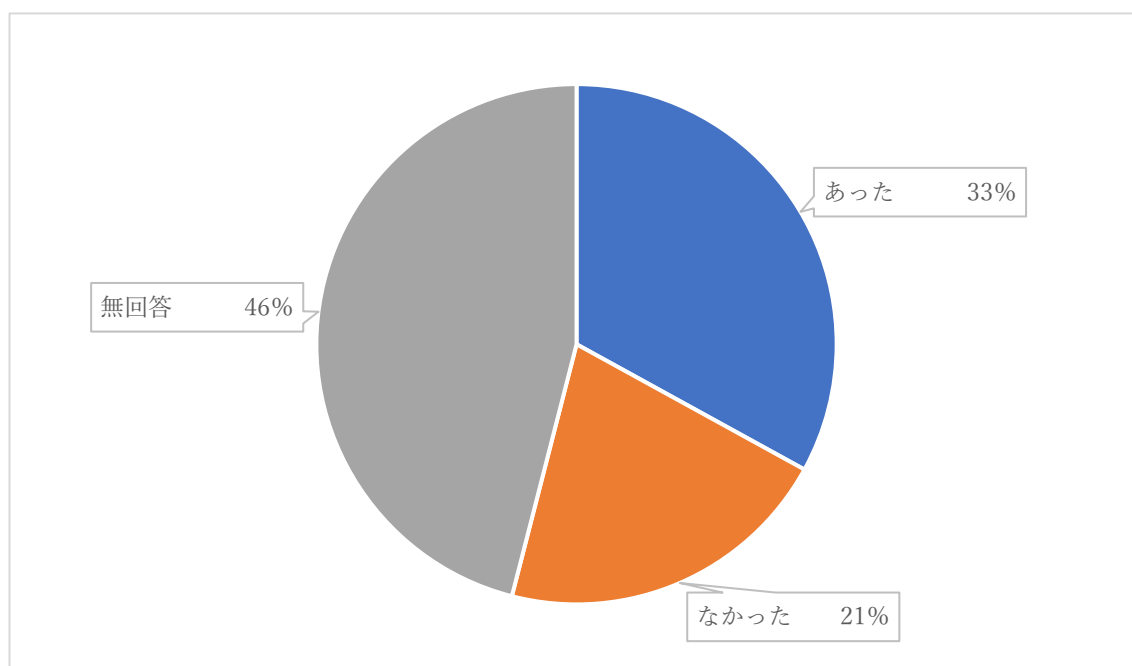
- ・具体的な関係性を理解できない
- ・具体的に何をしているか不明

開設された区立児童相談所の区にお住まいの方への質問です

〈設問〉 あなたは区立児童相談所の親担当福祉司の名前や顔をご存じですか



〈設問〉 新設された区立児童相談所から一時保護委託はありましたか



区立児童相談所からお子さんを受託しているご家庭への質問です

〈設問〉 里親や受託中の 子供に対し区立児童相談所に移管された説明がありましたか

- ・ あったと回答したのは世田谷区児相から委託されている里親で75%
江戸川区児相から委託されている里親で100%

〈設問〉 無かったと答えた方お困りのことがあったらお答えください

- ・ 新聞やネットで初めて知り移管されたのち4か月たって、やっと訪問があった
- ・ 変わったことは聞いたがそれ以上の説明はなかった

〈設問〉 受託中の子供に区立児童相談所の担当福祉司の訪問や顔合わせがありましたか

- あったと回答したのは世田谷区児相から委託されている里親で75%
江戸川区児相から委託されている里親で89%

〈設問〉 お子さんの課題について話し合いができましたか

できたと回答したのは世田谷区児相から委託されている里親で100%

江戸川区児相から委託されている里親で89%

〈設問〉 区立児童相談所が開設されて良かった点があればお書きください

- ・東京都の時は児童福祉司が多忙のためか自立支援計画等必要なものが全く頂けなかった、区になってからは適切なタイミングで連絡がある
- ・身近に感じる。信頼関係も多くなり、一時保護委託も受け入れやすいと思う
- ・研修や勉強会が小規模になり意見の交換がしやすい
- ・児相が身近になった
- ・より多くの事業に対応できるようになったと思う
- ・相談しやすくなった気がする
- ・近くなって関わりやすい
- ・近いこと、対応が早い、聞く耳がある
- ・すべてにおいてよくなったことが多い。里親の要望にもスピード感を持って対応してくれる。心強い
- ・対応が早くすぐ連絡が着く。手厚い
- ・自宅から近くなって行きやすくなった

〈設問〉 区立児童相談所が開設され困った点があればお書きください

- ・コロナ状況で集まりにくくなり入ってくる情報も少なくよくわからない
- ・今のところあまり良い点は感じられない。役員の仕事は増えている
- ・都でも区でも子供担当の顔が見えない。年1回程度では里子も認識がもてない
- ・毎月の里親あてへのお便りがなくなり、新運営の状況が分からない
- ・子担というのが違う区なのでこれまでと同様連携がとりづらい
- ・経費の請求先が委託児童によりまちまち。区により部署名などが違うことによる混乱がある
- ・何をやっているか、どのようにこれからかかわっていくか不安
- ・書類が今までと違うので混乱する
- ・仕事内容が引き継がれないような感じがする
- ・駐車場がない
- ・繁華街なので敷居が高い

〈設問〉 その他お気づきの点がありましたらご記入ください

- ・チーム養育の役割が活かされていない。例えば学校内での認知度、教育委員会・区の役所内での共有がされていない
- ・児童手当の申請・給食費や教材費の申請など手間のかかることは全然軽減されていない
- ・問題は親担・子担がいて人数も多くなるし連携も一方的で取りにくいこと。親と子と同じようにフォローにしてほしい
- ・ほかの地域の方と会うことがなくなり、ほかの支部のことが分からなくなった。ほかの支部の顔見知りの里親におあいする機会がなくなり交流の範囲が狭くなっていくように思う
- ・昨年の里親サロンでコロナに対する対策対応について質問が上がり、児童相談所の方から「現在まとめている段階で出来上がり次第お知らせします」という回答がありましたが、半年たっても有効な対策は示されません。皆様もお忙しくて大変とは思いますが、一番気になることではありサロンでも万が一里親が感染した場合、お預かりした子供が感染した場合など、具体的にどのように行動すればよいかを教えていただきたかったと思います。
- ・車での訪問駐車場が狭い
- ・一時保護委託であっても子供の状況はきちんと知らせてほしい
- ・区児相と里親が協力して里親を増やしていく活動をしたい

〈設問〉 区立児童相談所がうまく機能するために必要と思うことをご記入ください

- ・子担当、親担当と分けるのが機能しない大きな要因と考えます
- ・区の各部署で連携が円滑にとれるようにすることが大切
- ・児童の困りごとにはスピード有る対応が必要です。各担当者に権限を持たせたらよいように進むのでは
- ・担当者が一定期間変わらないようにするための人員配置を
- ・連絡手段としてメール・webの活用
- ・個人情報保護等、里親に対して里子の情報開示をしっかりとすることが必要
- ・第三者委員会など正しい評価を得る
- ・体制整備、都や他区との連携
- ・フォスタリング機関の専門的な部分を尊重してもらいたい
- ・なんでも相談できる雰囲気

〈設問〉 その他お気づきの点があればご記入ください

- ・担当の里親支援専門相談員の方はとても仕事熱心で好感が持っています。しかし施設の方に仕事を請け負っているという意識が薄いのか電話の伝言等が伝わっていなかったり、なかなか連絡が取れないことがあります。相談員も里親支援に割く時間を捻出するのが困難そう
- ・未委託の里親がかなりいるので、里親を活用しないともったいないと思う
見相の職員をもっと増やせばスムーズに委託までできると思う
- ・事務的手続きは web でやると書類提出が効果的だと思う。指定フォーマットに記入するより ID で入力できた方がお互い楽だと思います。オンライン活用を増やしてほしい
- ・若い職員が前向きに取り組んでいると見受けられ感心している
- ・子供を受託して 10 数年担当者が変わり制度が変わるたびに説明する必要がある大変。引継ぎをしっかりとしてほしい
- ・これからの里親さんが、やりやすい方向に行くことを願う
- ・まず、親担の 1 年以内異動。仕事に必要な引継ぎは？里親の情報の引き次は？
- ・親担だけでなく見相全体で里親子とのコミュニケーションを図るようにして
- ・見相において紙の上の仕事ではなく、生身の人間とのかかわりの上で成り立つのだと再確認をしてほしい
- ・こちらが相談しやすいように考えてくれている
- ・研修のお知らせが多く、どれを選択してよいかわからない、間近なものが多く日程が付きにくい
- ・制度が複雑すぎて把握できない
- ・手続等抜けてしまうことが多い
- ・わかりにくいところの説明やアドバイスがあると嬉しい
- ・バディチームの利用時間の延長を